

2025 年度 第 3 回東京都公立大学法人経営審議会議事要録

日 時 2025 年 6 月 27 日 (金) 10 時 00 分～12 時 05 分

場 所 新宿 NS ビル 3 - J 会議室

出席者 中山 泰男 理事長
大橋 隆哉 副理事長 (東京都立大学学長)
橋本 洋志 副理事長 (東京都立産業技術大学院大学学長)
野間 達也 副理事長 (事務局長)
吉澤 昌純 理事 (東京都立産業技術高等専門学校校長)
津村 博文 理事 (東京都立大学副学長)
山下 英明 理事 (東京都立大学学長特任補佐)
ウスビ サコ 理事 (国際担当)
今市 涼子 学外委員
桜井 伝治 学外委員
鵜瀬 恵子 監事
岡村 俊克 監事
高見 之雄 弁護士
浜 佳葉子 法人運営アドバイザー

1 開会

2 確認事項

- (1) 2025 年度第 2 回議事要録の確認について
議事要録 (案) が提示され了承された。

3 審議事項

- (1) 令和 6 (2024) 年度 中期計画進捗状況報告(最終案)について
経営企画課長から説明があり、原案のとおり承認された。
博士後期課程学生への経済的支援のあり方、多様な国からの留学生受入の必要性、留学生の受入・派遣の目標達成に向けた取組などについて意見交換があった。
博士後期課程学生への経済的支援、多様な国からの留学生受入に関する主な意見は以下のとおり。
- ・博士後期課程学生への経済支援の一部を日本人に限定するとの報道があったが、都立大学の国際化に向けては、留学生を様々な国から集められるような工夫が必要ではないか
 - ・英語学位プログラムの導入や新学部を設置するにあたり、多様な国から留学生を受け入れられるよう、1 つの国に偏らない仕掛けを作る必要がある

- ・「みやこ MIRAI」プロジェクトという、研究業績が優れた方に経済的支援を行い、研究に専念できる環境を整備していく制度を発表したところであり、都立大から優秀な研究者を輩出していきたいと考えている
- ・世界的に優れた研究成果が出ている所では、国籍は関係がない。都立大学の国際化に関しても、多様性を保ちつつ日本人も留学生も支援していくことが重要
- ・経済安全保障の観点からは、日本の技術が国外へ流出しているのではないかという懸念を持つ方も存在。それに対し、海外から来ている方はむしろ日本の研究力を上げるなどの、日本企業にもプラスになることを理解していただくことが重要

(2) 東京都公立大学法人 令和6(2024)年度決算について

会計管理課長から説明があり、原案のとおり承認された。
会計システムの将来的な改善に向けた意見があった。

(3) 令和6(2024)年度決算における利益処分について

財務担当課長から説明があり、原案のとおり承認された。
経営努力認定対象の金額について、東京都による目的積立金への認定の仕組みや例年の金額との比較に関する質疑応答があった。

4 報告事項

(1) 2024 年度 東京都立大学 学生支援実績報告について

東京都立大学学生担当部長から報告があった。
留学生からの相談対応やキャリア支援の状況、就職希望者以外の進路の把握状況、学生のボランティアへの参加状況などについて意見交換があった。
留学生からの相談対応やキャリア支援の状況に関する主な意見は以下のとおり。

- ・異なる文化背景を持つ人が抱える心理的な問題や、コミュニケーションの課題を理解し支援する相談員もいる
- ・日本での就職を希望する留学生の就職率が低く、どの大学でも課題となっている
- ・留学生には、短期労働力という形ではなくて、日本に定住して、日本企業等に就職をして、日本で価値を生んでもらいたい。その意味でこのキャリア相談の取組は大変重要

(2) 2024 年度 東京都立産業技術大学院大学 学生支援実績報告について

東京都立産業技術大学院大学管理部長から報告があった。
進路の状況として、現職の継続、転職の傾向について質疑応答があった。

(3) 2024 年度 東京都立産業技術高等専門学校 学生支援実績報告について

東京都立産業技術高等専門学校管理部長から報告があった。

(4) 2025 年度 東京都立大学 科学研究費助成事業交付内定状況について

研究推進課長から報告があった。

URA (University Research Administrator) に求められる役割や体制に関して、各大学の研究戦略や強化したい分野に対応し、全体の組織力としてどのような URA が必要かということを検討の上、採用、業務分担を行っているとの質疑応答があった。

(5) 資金運用状況報告について（令和 7 年 6 月 1 日現在）

会計管理課長から報告があった。

長期・短期債券の運用の考え方について質疑応答があった。

5 閉会